

ホームポジション [1]

親指は左右とも **スペース**キーの上へのせましょう。

※親指の腹ではなく、親指の外側を軽くのせます。

左手の指を **A S D F** (人差し指を **F**) キーの上へのせ、

右手の指を **J K L ;** (人差し指を **J**) キーの上に軽くのせましょう。※中指、薬指の曲りがより多くなります。

この指の位置を、**ホームポジション**といいます。

《触っているけど、押さない》これがコツです。



[練習] ^{ひじ}肘を使つての回転練習

- ・ホームポジションに指を置きます。
 - ・肘から先が八の字になるように軽く広げます。
- ①右の人差し指を **J** のキーにのせたまま、右肘を上げ、右の小指を **P** のキーにのせます。そして、戻します。
 - ②左の人差し指を **F** のキーにのせたまま、左肘を上げ、左の小指を **Q** のキーにのせます。そして、戻します。
 - ③右の小指を **;** のキーにのせたまま、右肘をしめて、右の人差し指を **U** のキーにのせます。そして、戻します。
 - ④左の小指を **A** のキーにのせたまま、左肘をしめて、右の人差し指を **R** のキーにのせます。そして、戻します。

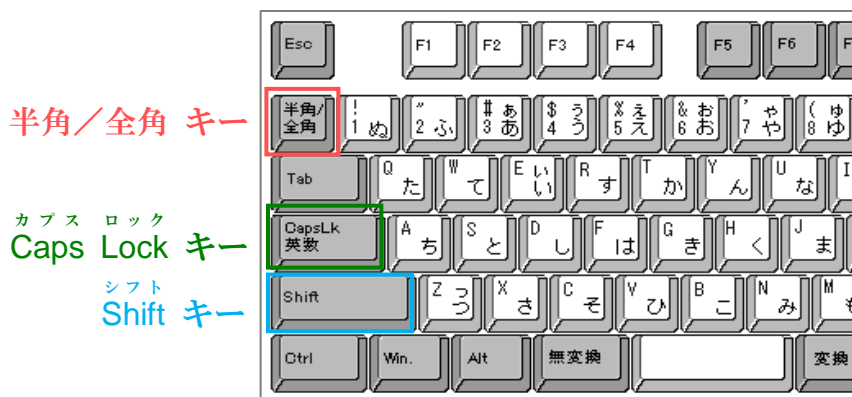
ホームポジション [2]

ホームポジションからの方向や距離で、すべてのキーを感覚的に覚え込んでしまうと、手元を見ないで打てるようになります。これが、**タッチタイピング**です。

[練習の準備] アルファベットの大文字だけで打つための設定です。

1. ワードを開けます。
2. **半角/全角** キーを押して、英数字の直接入力にします。
3. **Shift** キーを押しながら、**CapsLock** キーを押します。

※同じ操作をすると、元に戻ります。



[練習] 左の指で打つ練習

- ホームポジションに、左右とも指を置きます。
- はじめは **A** と **S** を一緒に押してしまいがちです。
- 失敗しても気にせず練習を繰り返してください。
- 空白は、**スペース** キーを打ちます。

① FFFF AAAA FAFA AAFAAF AFFAFF

② DDDD ADAD DADA DAADAA

③ SSSS AAAA SASASA ASASAS

ホームポジション [3]

[練習] 左右の指で打つ練習

・ローマ字を読みながら打ってみましょう。

① AKA AKA AKA AKA

② SAKA SAKA SAKA

③ AKASAKA AKASAKA

・**U**は、右の人差し指で打ちます。

④ SAKU SAKU SAKU

⑤ KUDA KUDA KUDA

⑥ KAKUSU KAKUSU KAKUSU

・**I**は、右の中指で打ちます。

⑦ AKAI AKAI AKAI

⑧ KAISAI KAISAI KAISAI

⑨ DAIKU DAIKU DAIKU

⑩ DAISUKI DAISUKI DAISUKI

※次は、《ドリル》タイピング入門に挑戦しましょう。